

表IV-1 地域別平均的環境条件《低地帯》

自然環境条件

※繁殖に成功した地域の平均的環境条件(営巣地数3カ所)

●平均的営巣中心域内環境条件

①平均標高	25.0m
②営巣林規模	12.1ha
③営巣林の特徴	6割以上が針広混交林
④営巣木の特徴	6割がスギ・ヒノキで、他に広葉樹
⑤営巣木の樹高	20.0m
⑥胸高直径(DBH)	41.7cm
⑦繁殖巣の高さ	15.3m
⑧繁殖巣の直径	103.3cm
⑨繁殖巣の厚さ	58.3cm
⑩架巣形態	樹幹型が主で枝先型が1例
⑪営巣林内の食痕	ハト類が主で、他にカラス、オナガ等

●平均的高利用域内環境条件

※数値は%

自然的環境	20.2	樹林地	9.3
		自然草地	8.4
		河川等水辺	2.5
農地的環境	30.3	水田	10.2
		畑・牧草地等	20.1
人工的環境	49.6	人工草地	6.4
		人家等市街地	43.2
		道路 鉄道 送電線	

社会環境条件

※繁殖に成功した地域の平均的環境条件(営巣地数3カ所)

<p>●低地帯 (標高:50m以下)</p>
<p>■土地利用計画(5地域) ;市街化調整区域に81%、農業振興地域に52%、農用地区域に40%が該当</p>
<p>■保全関連制度(利用制限) ;銃猟禁止区域が主(77%)、鳥獣保護区は2%、許可制の規制は、都市計画公園に2箇所(9%)、生産緑地地区に2箇所が該当</p>
<p>■開発関連計画(利用動向) ;一般道路に2箇所、土地区画整理、新住宅市街地開発、公園・緑地にそれぞれ1箇所が該当</p>